

11月こすもすだより



模造紙に手形をつけることを繰り返したり、手につくことに抵抗があって筆を使う子どももいます。一人ひとり自分の楽しみ方を見つけて遊んでいます。また作品を作るようにするのではなく「遊ぶ」が目的となって取り組んでいます。



一人で出来た！

ピース数の多いパズルや2段のパズルで完成した写真をみながら作り上げていくパズル。パズルのレベルが上がってきて20分以上かけて完成させています。集中力、忍耐力が育ってきています。

甘えさせと甘やかし

自己主張ができない良い子や、大人の押しつけにしたがうままの子、人とコミュニケーションできない子など、自分なりに困難を抱えている子が増えてきています。子どもは「自分で自分で」と言って自分の世界「自分のつもり」を作りながら親離れをしていきます。親が抱え込むと子どもは離れなくなります。かといって安心感を与えてもらわないと不安で離れられません。日ごろは良い子が駄々をこねたり、わがままになったりすることがあります。いつも辛抱しているから辛抱ならなくなるのです。自分を抑制していればその反動で「わがまま」という形の自己主張がでてきますが、その場合のわがまは「甘え」です。そういうわがまは受け止めて「甘えさせ」をしてあげなければいけません。ところが「みんなが持っているから買って」式のわがまを許したらわがまを助長させます。これは甘やかしです。ある場面だけでわがまを判断しないでその子の全体をみてその現象がどういう意味をもっているのか見極めることが大事です。受け止めてあげなければいけないわがまを拒否したらその子は安心感の充電ができないのです。

2歳児の育ち事典 今井和子より引用

大人が忙しい時こそ子どもは甘えを求めます。子どもの姿をじっと観察して甘えさせてあげたいですね。

12月のねらい

- ・冬の自然にふれながら、寒さに負けず戸外でからだを動かしてあそぶ。
- ・自分でできることを喜び、身のまわりのことを意欲的にしようとする。
- ・見立て、つもり遊びのなかで、経験したことや感じたことを自分なりに表現して楽しむ。